Janis

化粧鏡台 LUM753MKH LUM602MKH

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
※転居される場合、つぎに入居される方にこの説明書をお渡しください。

もくじ

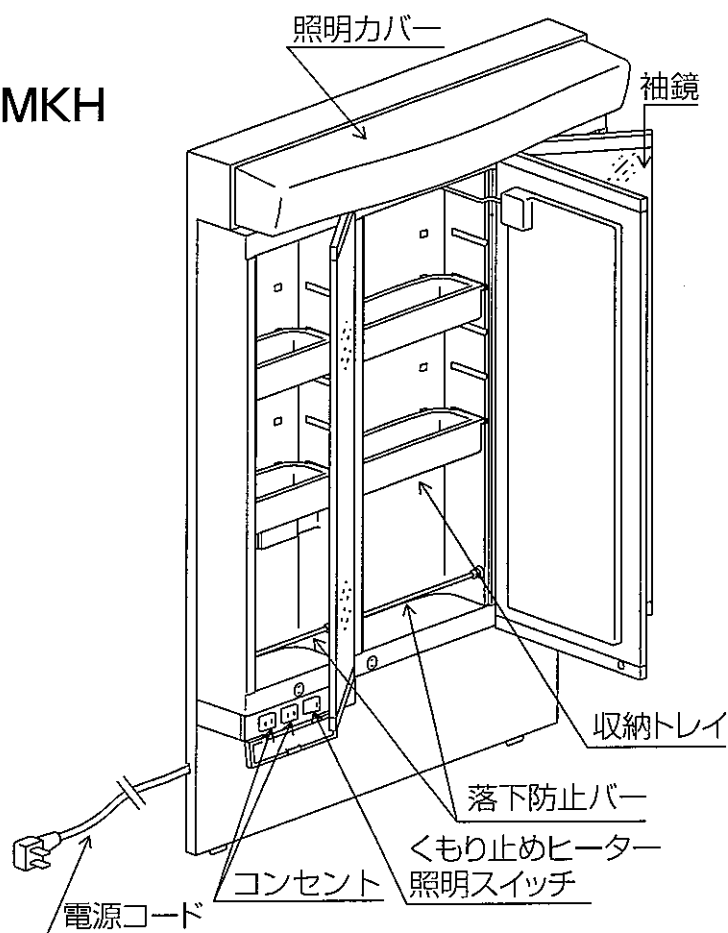
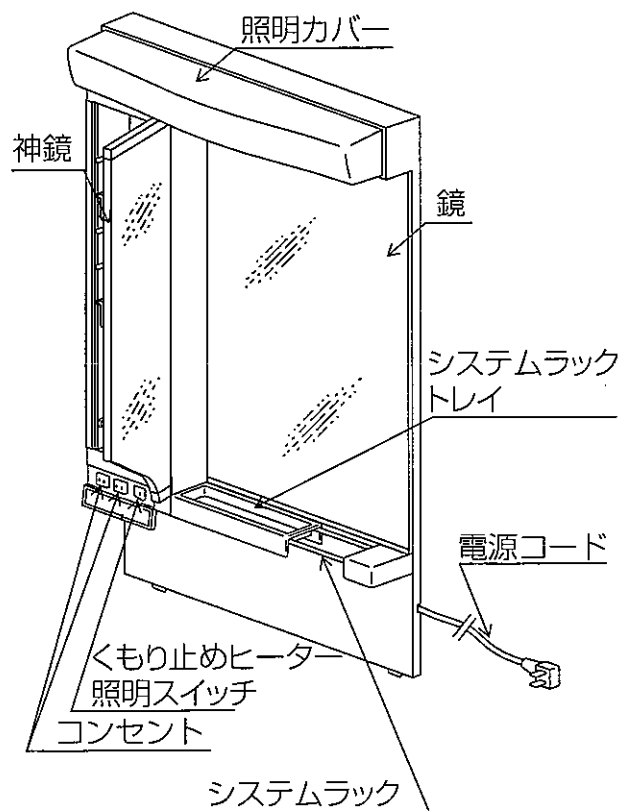
各部のなまえ …… 1
安全上のご注意 …… 2
使用時のご注意 …… 7
ご使用方法 …… 9
●照明を使う …… 9
●くもり止めヒーターを使う …… 9
●収納トレイの着脱方法 …… 10
●落下防止バーの着脱方法 …… 10

おそうじ方法 …… 11
●日頃のおそうじ …… 11

長くお使いいただくために …… 13
●照明用蛍光灯とグローランプを交換する …… 13

故障かなと思ったら …… 15
アフターサービスについて …… 16
仕様 …… 17
●化粧鏡台 …… 17
廃棄について …… 18

各部のなまえ

LUM753MKH

LUM602MKH

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠ **警告** ……………… この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ **注意** ……………… この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

⚠ ……………… この絵表示は気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。

🚫 ……………… この絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。

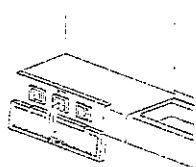
……………… この絵表示は分解してはいけない「禁止」の内容です。

❗ ……………… この絵表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。

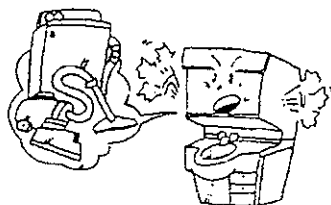
……………… この絵表示は電源プラグをコンセントから抜いていただく「強制」の内容です。

⚠警告

電気部品についての警告

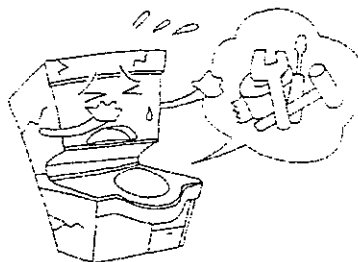
水栓をお使いになるときには、コンセントに水がかからないようにコンセントカバーを必ず閉めてください。
※コンセントに水がかかると、漏電や感電の恐れがあります。

スイッチ、コンセント、電源プラグ、照明器具に水をかけないでください。また、濡れた手で触らないでください。
※漏電や感電の恐れがあります。
※水がかかった場合は、必ずスイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてから乾いた布等でふき、乾燥させてからご使用ください。

コンセントの容量について

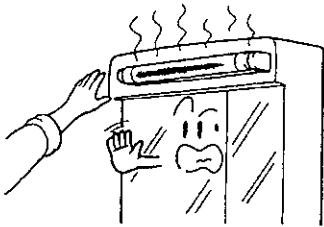
化粧鏡台に付いているコンセントを使用する際は、使用電力が合計で1200Wをこえないようにしてください。
※合計で1200Wをこえますと発熱、発火の恐れがあります。

照明の交換についての警告

照明（蛍光灯）の交換をする場合は必ず照明用スイッチを切ってから行ってください。（照明用スイッチの切り方については、「ご使用方法（9ページ）」をご覧ください。）
※ 感電する恐れがあります。

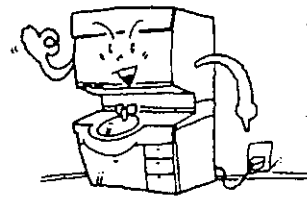
分解・修理・改造についての警告

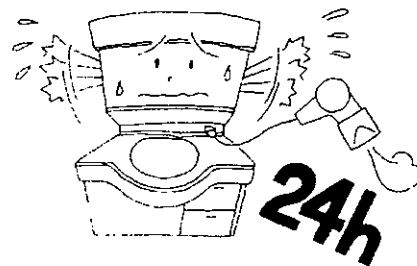
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※ 発火したり、思わぬケガをすることがあります。

⚠注意

熱い照明に注意！！

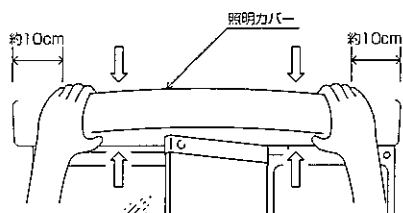
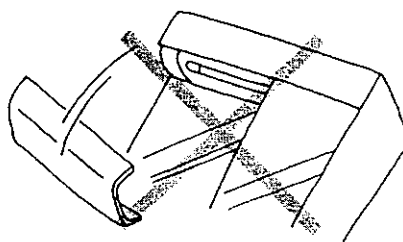
蛍光灯が切れたり、消灯したすぐ後には交換しないでください。
※蛍光管が熱くなっていて、ヤケドをする恐れがあります。

照明器具にタオル等をかけないでください。
※過熱して火災になる恐れがあります。

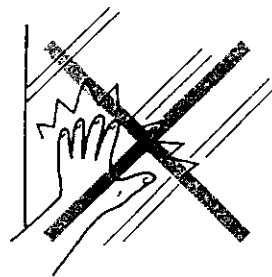
コンセントやコードの発熱に注意！！

電源は必ず適正配線された専用の100V用コンセントからおとりください。また、電源コードは束ねたまま、使用しないでください。必ず電源コードを延ばした状態でご使用ください。
※発熱や発火の恐れがあります。

ヘアドライヤーの放置に注意

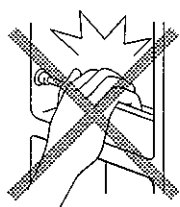
ヘアドライヤー、ヒゲソリ器、電動ハブラシ等の電源プラグは常時、差込状態にしないでください。
※電源プラグにたまったほこりが湿気を含んで放電を繰り返し、自然発火する「トラッキング現象」によって火災をおこす恐れがあります。
※電源プラグは一年に一回程度掃除してください。
※尚、ヘアドライヤーは収納の際、不意にスイッチが入り火災の原因となる場合があります。

⚠注意

ケガに注意！！

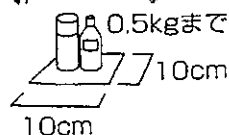
清掃の際、照明カバーをふく場合はカバーを外して行ってください。（外し方については「長くお使いいただくために（13ページ）」をご覧ください。
※カバーが落下し、破損したりケガをする恐れがあります。

照明器具のカバーを外したまま使用しないでください。
※照明が割れてケガをする恐れがあります。

商品が破損したり、ガタついたり、あるいは取付がゆるんだ状態でのご使用はしないでください。すぐにお取り替えや修理依頼してください。
※落下の恐れや破損部位でのケガの恐れがあります。
※湿気や水がかかった場合、漏電や感電の恐れがあります。

鏡に手をついたり、もたれたり、叩いたりしないでください。
※鏡が割れてケガをする恐れがあります。

⚠注意

ケガに注意！！

落下防止バーにつかまったり、引張ったりしないでください。
可変棚につかまらないでください。
※破損やケガの恐れがあります。

化粧鏡台の上に物をのせないでください。
※落下によるケガの恐れがあります。

棚にものを載せすぎないで！！

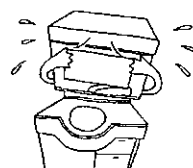
キャビネット類の棚に品物を過剰にのせないでください。
※破損や落下によるケガの恐れがあります。
※棚の許容積載質量は10cm×10cm（100cm²）あたり0.5kg以下です。

使用時のご注意

故障をおこさないためにお守りください

熱風を当てないで！！

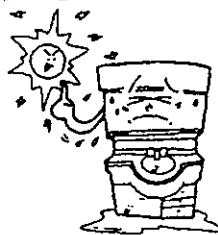
ヘアドライヤー等の熱風を当てないでください。
※変色や変形をおこす恐れがあります。

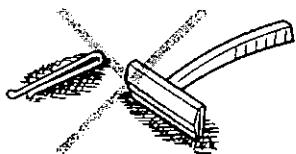
鏡面を覆わないで！！

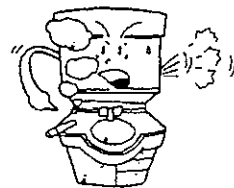
くもり止めヒーター付の場合
鏡面をタオルで覆ったり紙類を貼ったりしないでください。
※くもり止めヒーターの放熱をさまたげ、発熱および鏡の破損の恐れがあります。

冷水、熱湯を鏡にかけないで！！

冷水、熱湯等を鏡にかけないでください。また、くもり止めヒーター付の場合は鏡を水拭きする際、くもり止めヒーターを「切」にして鏡面が十分に冷えてから行ってください。（対処方法については「ご使用方法（9ページ）」をご覧ください。）
※鏡が破損する恐れがあります。

直射日光を当てないで！！

直射日光が当たる場合は必ずカーテン等でさえぎってください。また、スポット照明や殺菌灯を直接当てないでください。
※変色や変形の恐れがあります。

金属類を放置しないで！！

ヘアピン、カミソリの刃等を放置しないでください。
※サビが付着して取れなくなる場合があります。

火を近づけないで！！

火のついたもの（タバコ、マッチ等）を置いたり近づけたりしないでください。
※こげあとがつく恐れがあります。

化粧品の使用について

化粧品や除光液、毛染め液、髪の毛の脱色剤、ホームパーマ剤がついた場合はすばやくふきとってください。
※変色や変形の恐れがあります。（除光液等の溶剤がつきますと跡が残ることがあります。）

油類、溶剤、強い洗剤を使用しないで！！

つぎのものは使用しないでください。

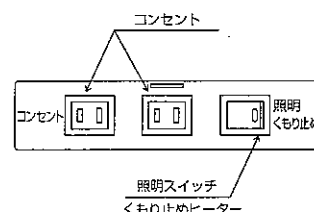
・酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類
・ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類
・クレンザー等の粒子の粗い洗剤

※変色や変形の恐れがあります。（溶剤がつきますと跡が残ることがあります。）

ご使用方法

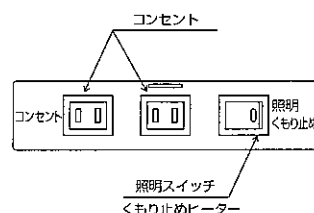
照明を使う

つける　化粧鏡台のスイッチ部の「照明」ボタンを押します。

消す　もう一度「照明」ボタンを押します。

注）「くもり止め」ボタンは「照明」ボタンと兼用です。

くもり止めヒーターを使う

通電する　化粧鏡台のスイッチ部の「くもり止め」ボタンを押します。
くもり止めヒーターに通電されます。
通電後約10分で鏡中央部が暖かくなりくもりを除去します。

切る　もう一度「くもり止め」ボタンを押します。

注）「くもり止め」ボタンは「照明」ボタンと兼用です。

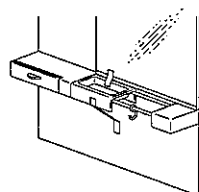
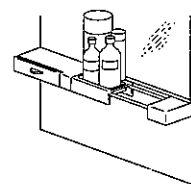
システムラックのトレイを使う（2面鏡の場合）

⚠注意

システムラックのトレイには、品物を過剰にのせないでください。

※破損や落下によるケガの恐れがあります。
※トレイの許容積載質量は1kg以下です。

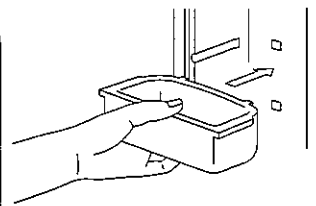
⚠注意

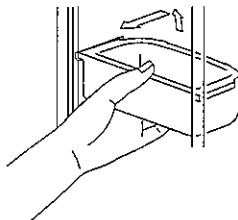
システムラックのトレイは、システムラックのバーに確実に取付けてください。
※取付けが不十分だと、品物が落下したり破損やケガの恐れがあります。

収納トレイの着脱方法

トレイを収納ボックス内に取り付ける

トレイの両端のツバを収納ボックス内面の凹部分に差し込みます。そのときトレイ後面のツメがボックス奥の穴に入り込むまでしっかり差し込んでください。

⚠注意

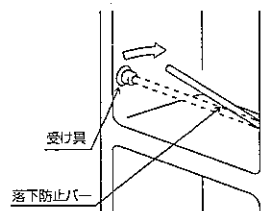
トレイがしっかり取り付いていないまま使用すると、物品やトレイが落下することがあります。
※破損やケガの恐れがあります。

トレイを収納ボックス内から取り外す

トレイを後底面を上げるように持ちながら手前に引き、収納ボックスより取り外します。

落下防止バーの着脱方法

取外し方 落下防止バーのどちらか一方の端をしっかりつかみ奥へゆっくり押すと受け具から外れます。

お願い

●受け具は、外さないようにしてください。
※本体に取り付ける際、本体取付穴が破損する場合があります。

取付け方 取り外した時の逆の手順で取り付けます。

おそうじ方法

⚠警告

電気部品についての警告

スイッチ、コンセント、電源プラグ、照明器具に水をかけないでください。また、濡れた手で触らないでください。
※漏電や感電の恐れがあります。
※水がかかった場合は、必ずスイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてから乾いた布等でふき、乾燥させてからご使用ください。

こんなことはしないで！！

油類、溶剤、強い洗剤を使用しないで！！

つぎのものは使用しないでください。
・酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類
・ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類
・クレンザー等の粒子の粗い洗剤
※変色や変形の恐れがあります。（溶剤がつきますと跡が残ることがあります。）

日頃のおそうじ

鏡・本体

固くしぼったぬれぶきんでよごれを拭きとります。

こんなことはしないで！！

冷水、熱湯を鏡にかけないで！！
冷水、熱湯等を鏡にかけないでください。また、くもり止めヒーター付の場合は鏡を水ぶきする際、くもり止めヒーターを「切」にして鏡面が十分に冷えてから行ってください。（対処方法については「ご使用方法（9ページ）」をご覧ください。）
※鏡が破損する恐れがあります。
※鏡がシケる恐れがあります。

鏡・本体

頑固な汚れをとるには
食器用中性洗剤を100倍程度にうすめた液を湿らせた布で拭きます。拭いた後は固くしぼったぬれぶきんで洗剤を拭きとります。なお、鏡本体の汚れがひどい場合は、ガラスクリーナーを布につけて拭いてください。

照　明

乾いた柔らかい布で汚れを拭きます。

⚠注意

ケガに注意！！

照明カバーを拭くときは、取り外してから行ってください。（外し方については「長くお使いいただくために」（13ページ）をご覧ください。）
※カバーが落下して破損したり、ケガをすることがあります。

照明器具のカバーを外したまま使用しないでください。
※照明が割れてケガをする恐れがあります。

照明用蛍光灯とグローランプを交換する

⚠警告

照明の交換についての警告

照明（蛍光灯）の交換をする場合は、必ず電源スイッチを切ってから行ってください。
※感電の恐れがあります。

分解・修理・改造についての警告

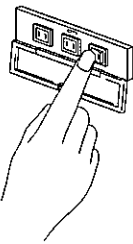
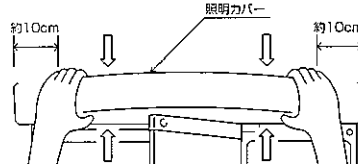
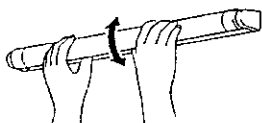
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり、思わぬケガをすることがあります。

⚠注意

熱い照明に注意！！

照明（蛍光灯）が切れたり、消灯したすぐ後には交換しないでください。
※蛍光管が熱くなっていて、ヤケドをする恐れがあります。

蛍光灯とグローランプの交換

① 電源スイッチを切ります。

② 照明カバーの両端から10cm位の所の上面と下面を軽く挟んで持ち、手前に引き抜きます。

③ 蛍光灯の両端を持ち、上側を手前に引くようにしながら「カチッ」と音がするまで回します。

④ そのまま手前に引き抜くようにして取り外します。

グローランプの交換

グローランプはこの段階で交換します。

取外し　台座の右側の開口部にあるグローランプを左に回します。

取付け　新しいグローランプを右に回します。

5 外したときと逆の順序で蛍光灯とカバーをとりつけます。

6 スイッチを入れ、蛍光灯が点灯することを確認します。
スイッチを入れても蛍光灯が点灯しない場合は、「故障かなとおもったら」（15ページ）をご覧ください。

故障かなと思ったら

■修理を依頼される前に

故障かなと思ったら、修理を依頼される前に下記事項をご確認ください。

現象		原因	処置
照明	蛍光灯が暗くなった	地域の周波数に合っていない	地域の周波数に合わせて照明器具の設定を切り替えます（照明器具中央のシール参照）
		蛍光灯の寿命が切れかかっている	蛍光灯を交換します（P.13参照）
	蛍光灯が点滅し始めた	蛍光灯の寿命が切れかかっている グローランプの寿命が切れかかっている	蛍光灯を交換します（P.13参照） グローランプを交換します（P.14参照）
	蛍光灯が点灯しない	蛍光灯がソケットにしっかりはまっていない	蛍光灯をソケットにしっかりはめます（P.13参照）
		グローランプがソケットにしっかりはまっていない	グローランプをソケットにしっかりはめます（P.14参照）
		蛍光灯の寿命が切れている グローランプの寿命が切れている	蛍光灯を交換します（P.13参照） グローランプを交換します（P.14参照）
扉	扉がきちんと閉まらない	マグネットキャッチの位置が合っていない	本体側のマグネットを回転させて調節します

※上記処理で現象が直らない場合は、お求めの取扱店またはお近くの当社支店・営業所へご相談ください。

⚠警告

●修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。

アフターサービスについて

■点検・修理の依頼について

より安全にご使用いただくために、次の場合はお買い求めの取扱店または、もよりの当社支店・営業所にご相談ください。

・“取扱説明書”どおりに使用してもご不明な点や異常があるとき
・コードの痛みやコンセントのガタツキがあるとき
・コンセントやプラグの過熱があるとき

また、下記のような場合は定期的に点検を受けていただくことをお奨めします。

・ご使用上支障がなくても、長くお使いいただいているもの
・温泉地域など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

■連絡していただきたい内容

1.ご住所・お名前・電話番号
2.品名・品番・（本体に表示）・取付日
3.故障内容・故障の状況
4.訪問ご希望日
※品番の表示位置……左側袖扉の本体内側

■部品の保有期間について

商品の補修用性能部品の最低保有期間は、6年です。保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますので、ご了承願います。
※補修用性能部品とは、商品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金について

修理料金は“技術料”＋“出張料”＋“部品代”で構成されています。

仕様

化粧鏡台

品番	LUM753MKH	LUM602MKH
サイズ(mm) (幅×奥行×高さ)	750×210×1100	600×210×1100
本体	樹脂成形品（ハイインパクトスチロール樹脂）	
鏡（防湿鏡）	3面鏡	2面鏡
曇り止めヒーター	31W	
照明	蛍光灯20W	蛍光灯15W
コンセント	2口：使用電力1200Wまで	
電源コード	プラグ付ビニルコード	
定格電圧・周波数	AC100V　50Hz／60Hz切替式	
歯ブラシ立て	スタンドタイプ1個	
ボックス収納トレイ	6個	2個
システムラックトレイ	無	1個
S字フック	無	2個

廃棄について

化粧鏡台を廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

メ モ	
お取付け日	年 月 日
ご購入店名	
	電話

※修理を依頼されるときのため、記入されておくと便利です。

ジャニス工業株式会社

本 社	〒479-8577	愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地	☎(0569) 35−3150
東京支店	〒184-0002	東京都小金井市梶野町4丁目5番10号	☎(042) 382−7811
大阪支店	〒564-0053	大阪府吹田市江の木町1丁目38番 西谷東急ビル	☎(06) 6192−0215
仙台営業所	〒982-0003	仙台市太白区郡山字上野3番地3	☎(022) 247−6631
中部営業所	〒479-8577	愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地	☎(0569) 35−3945
福岡営業所	〒810-0001	福岡市中央区天神4丁目1番18号 サンビル	☎(092) 711−1455

※事業所名、住所および電話番号は、変更することがありますので、ご了承ください。

00.11. FP144S1